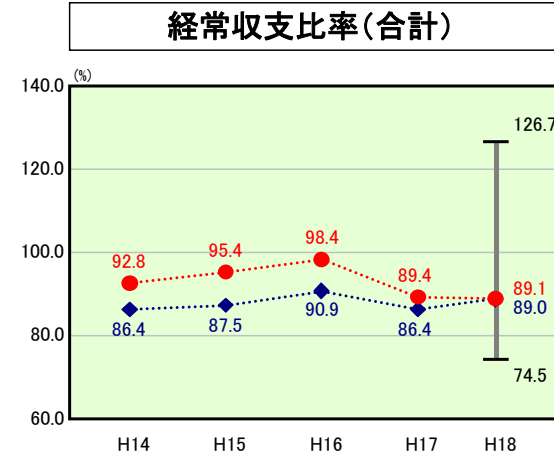


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

鳥取県 若桜町

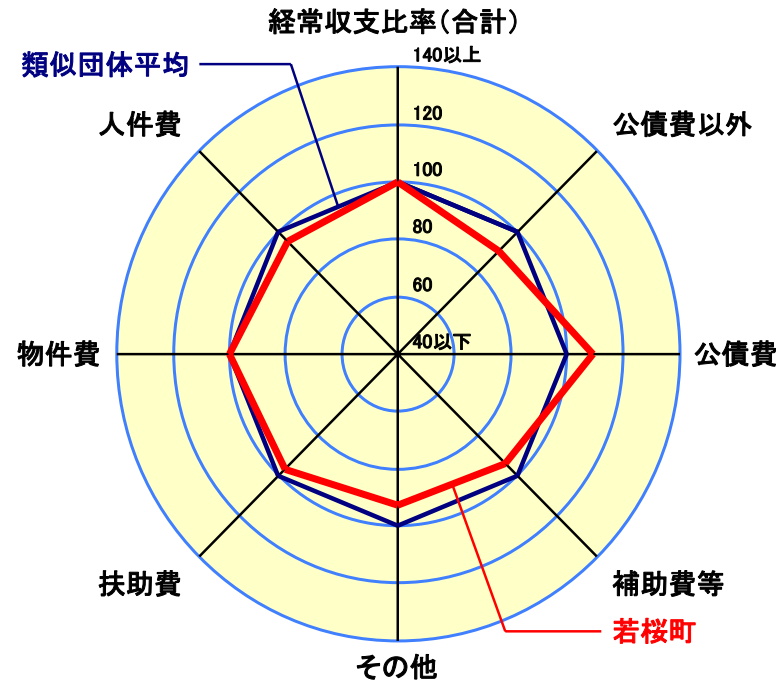
経常収支比率の分析



当該団体値 ●
類似団体平均値 ◆
類似団体最大値 ▮
類似団体最小値 ⊥

人口	4,437人(H19.3.31現在)
面積	199.31 km ²
歳入総額	2,978,333千円
歳出総額	2,777,741千円
実質収支	190,717千円

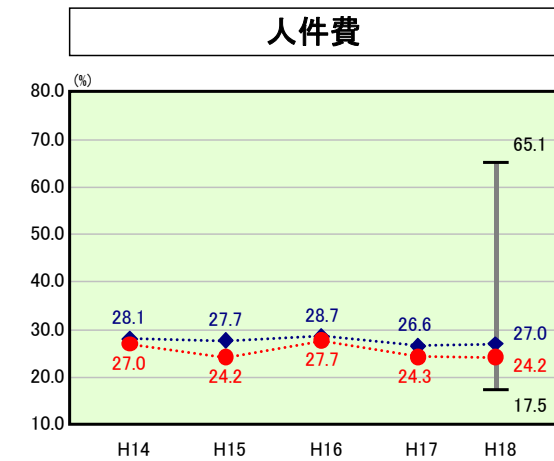
H18類似団体内順位 17/38
全国市町村平均 90.3
鳥取県市町村平均 89.8



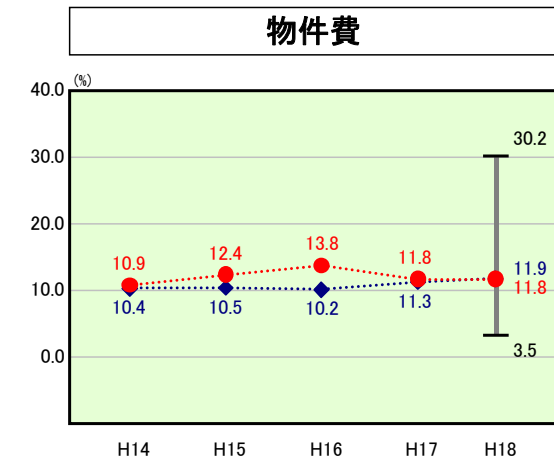
※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

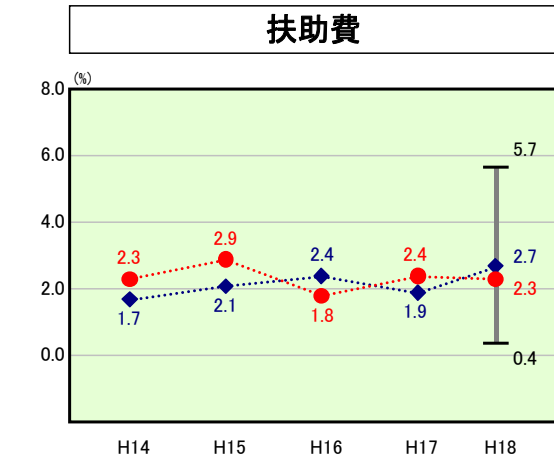
- 人件費
退職者不補充(3名)、職員給与削減(5%)、特別職・議員報酬削減(15~20%)の実施により、類似団体平均を下回っている。今後もこの水準を上回らないよう給与の適正化に努める。
- 物件費
歳出削減によりほぼ類似団体平均となった。内訳は委託料が45%、需用費が26%、賃金が11%となっており、さらなる事務事業の見直しにより削減に努める。
- 扶助費
前年度比較で児童福祉費が3.7百万円増加したが、社会福祉費、老人福祉費、教育費で7.7百万円減少し、全体で1.5%減少した。現在は類似団体平均を下回っているが、引き続き抑制に努める。
- 公債費
前年度比較で1%減少したが、類似団体平均を大きく上回っている。平成16年度を最高に減少へ転じており、5年以内に類似団体平均まで下げる。
- 補助費等
一部事務組合に対するものや農林水産業費の補助交付金は減少したが、総務費で若桜鉄道運営費の助成が増加し、全体で4%増となった。類似団体平均よりかなり下回っているが、さらなる見直しにより削減に努める。
- その他(維持補修費、繰出金)
前年度比較で維持補修費は78%増、繰出金は6%増、全体で7%の増となった。繰出金の内容は民生費(老人保健会計など)が9%減少、衛生費(簡易水道会計)が20%増、農業費(農業集落排水会計)が19%増、土木費(公共下水道会計)が13%増となっている。類似団体平均よりかなり下回っているが、企業会計への繰出基準の徹底など引き続き抑制に努める。



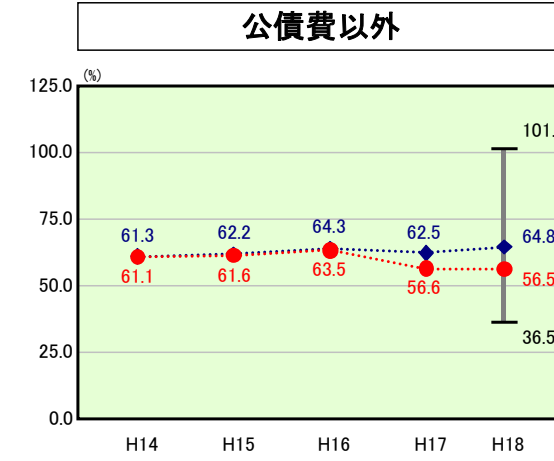
H18類似団体内順位 13/38
全国市町村平均 28.2
鳥取県市町村平均 23.2



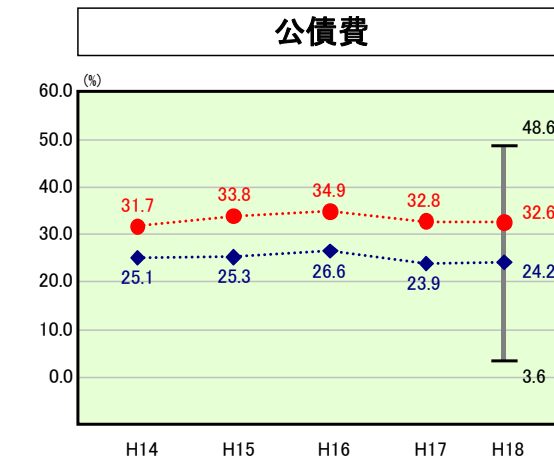
H18類似団体内順位 25/38
全国市町村平均 12.9
鳥取県市町村平均 12.3



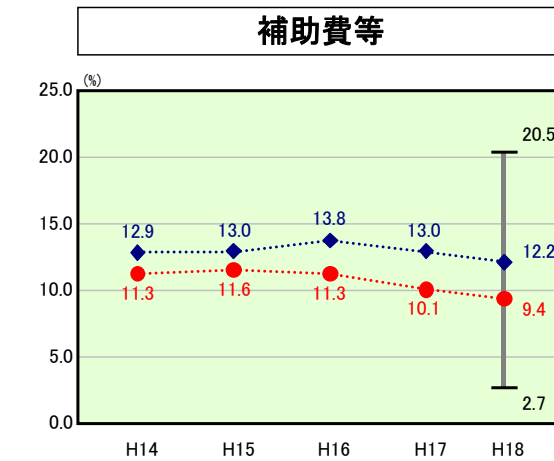
H18類似団体内順位 17/38
全国市町村平均 8.6
鳥取県市町村平均 6.2



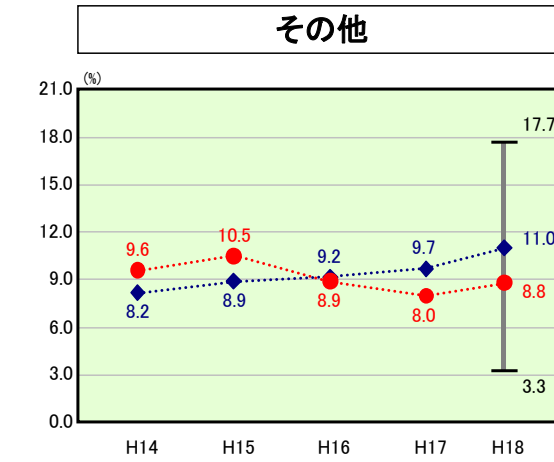
H18類似団体内順位 9/38
全国市町村平均 70.5
鳥取県市町村平均 66.0



H18類似団体内順位 27/38
全国市町村平均 19.8
鳥取県市町村平均 23.8



H18類似団体内順位 14/38
全国市町村平均 10.2
鳥取県市町村平均 11.6



H18類似団体内順位 9/38
全国市町村平均 10.6
鳥取県市町村平均 12.7